

黒部市観光振興計画策定委員会

委員長 様

黒部市長 堀内康男

黒部市観光振興計画の策定について（諮問）

北陸新幹線の開業、少子高齢化による人口減少、インバウンドの増大等の本市の観光を取り巻く環境の変化を踏まえ、基本戦略と実践戦術を明らかにした黒部市観光振興計画の策定を諮問します。

なお、諮問の趣旨等については、別紙のとおりであります。

観光振興計画策定の基本方針

1 基本的な考え方

本市では、合併後の平成19年に策定した「黒部市観光振興計画」をもとに、北陸新幹線開業を見据えた観光振興に取り組んできた。

平成27年3月の北陸新幹線の開業、少子高齢化による人口減少、インバウンドの増大等の環境変化を踏まえつつ、山・川・海の恵みを活かした広域的滞在型観光や国際観光の交流が盛んなまちに向けた取り組みによる、交流人口の拡大が求められる。

短中長期での重点項目、到達（数値）目標を明確にした、より戦略的かつ実践的な「黒部らしい」観光振興計画を目指すものとする。

2 必要性

- ・北陸新幹線開業後の新たな観光戦略
- ・広域的滞在型観光振興の具体的な方策
- ・インバウンド対応

3 総合振興計画との機能分担

- ・総合振興計画は、市全体の振興政策の中で観光施策を中長期的、総合的に位置付ける。
- ・観光振興計画は、短中長期に区分し、選択と集中による踏み込んだ重点的な施策（戦略・戦術）を明確にする。

4 到達目標の設定

- ・測定可能な項目を選別し、可能な限り到達目標を数値化し、具体的な効果を測定する。

5 計画期間

- ・2017（平成29）年度～2022（平成34）年度の6年間とする。
※ 第2次黒部市総合振興計画 前期計画期間の終期と一致させる。

短期 平成30年度までの2ヶ年

中期 平成32年度までの4ヶ年（事業実施期間としては、H31～H32）

長期 平成34年度までの6ヶ年（事業実施期間としては、H33～H34）